

(9) がん

がんは我が国及び瀬戸市における3大死因の第1位です。発症には、生活習慣等が大きく関与しています。特に、喫煙・塩分・動物性脂肪の過剰摂取、多量飲酒等が発症の危険因子であると考えられています。

◎評価可能項目5 ★目標達成した項目4(80%) ★改善した項目1(20%)
★改善しなかった項目0(0%)

指標	対象	計画策定時 (2002年)	中間評価時 (2007年)	結果(ポイント)	目標値(2012年)	達成度	県直近値
行動指標 年1回のがん検診を受診する市民の増加	市民	胃がん 28.2%	胃がん 30.8%	2.6	30%以上	目標達成 _{***}	19.0%
		大腸がん 26.4%	大腸がん 31.1%	4.7		目標達成 _{***}	28.1%
		子宮がん 18.2%	子宮がん 34.9%	16.7		目標達成	15.3%
		乳がん 24.1%	乳がん 24.2%	0.1		改善	16.2%
		肺がん 50.6%	肺がん 55.4%	4.8	52%以上	目標達成 _{***}	37.4%
		—	前立腺 43.9%	—	30%以上	—	—

達成度 ***…P<0.01 *…P<0.05

指標	対象	計画策定時 (2002年)	中間評価時(2007年)	最終目標(2012年)	特記事項
環境指標 がん検診の受診率の向上	市民	胃がん 28.2%	胃がん 30.8%	30%以上維持	愛知県がん対策推進計画と整合性を図る
		大腸がん 26.4%	大腸がん 31.1%		
		子宮がん 18.2%	子宮がん 34.9%		
		乳がん 24.1%	乳がん 24.2%		
		肺がん 50.6%	肺がん 55.4%	52%以上維持	
		—	前立腺 43.9%	30%以上維持	

今後の課題

1. がん検診の受診率は年々増加し、ほとんどが目標値を達成しています。引き続き、受診率を維持できるよう努める必要があります。
2. 愛知県がん対策推進計画と整合性を図っていきます。

取り組みの方向

◆行動指標

- ・積極的にがん予防の知識を様々な機会を通して得るようにします。
- ・がん予防に効果的と言われる、緑黄色野菜の摂取・栄養のバランスをとるようにします。
- ・塩分・過食を控え、適正な食習慣を身につけます。
- ・たばこ、過度な飲酒などの危険因子を避けるようにします。
- ・定期的にがん検診の受診に努めます。
- ・がん検診において、要精密検査と判定された場合は受診します。

◆環境指標

- ・がん予防の知識を普及します。
☆瀬戸市 ☆医療機関 ☆企業
- ・がん検診の精密検査対象者が早期受診するよう勧奨します。
- ・保健推進員活動では地域住民に対してがんの知識等の普及をしていきます。